

受賞後の展開について

ウッドデザイン賞の受賞作品は以下の特典、広報が受けられます。

●ウッドデザイン・マークの使用

ウッドデザイン賞を受賞した作品は、ウッドデザイン・マークの使用が認められます。
マークを表示することで受賞の成果を訴求することができます。詳細は公式ウェブサイトをご参照ください。

ウッドデザイン・マークのデザインについて



日本の豊かな森の恵みを表す三角形に、「WOOD DESIGN」(W)を重ねたイメージ。アンシンメトリー(左右非対称)に連なる造形は、暮らしを豊かに、人を健やかに、地域と社会を活性化させる多彩なスケールの木づかいが生まれていく、という意味を込めています。
デザイナー: 則武 弥

●「エコプロ2016」における発表、表彰及び広報

最優秀賞等の発表、表彰、及びウッドデザイン賞の受賞作品の展示を「エコプロ2016」(発表・表彰は2016年12月8日、展示は12月8日～10日・東京ビッグサイト)にて行いました。

●「ウッドデザイン コンセプトブック2016」の発行

ウッドデザイン賞の受賞作品を全点掲載したブックレットを製作し、受賞者とともに自治体や関連業界へ配布します。
受賞作品の広報・PRにお使いいただけます。

●地域巡回展の実施・巡回展パッケージ

各地域で実施される展示会、交流会等で受賞作品の展示及びPRを行います。
また、ウッドデザイン賞の広報活動に御協力いただける団体、事業者向けに展示パッケージをご用意しております。

●メディア・流通小売との連携企画の推進

メディアや流通小売業と連携して、ウッドデザイン賞の趣旨を伝えるとともに、受賞作品の掲載・露出・PRを積極的に行います。

●公式ウェブサイト

<https://www.wooddesign.jp/>

ウッドデザイン賞に関する最新のイベント・展示情報や次回開催のお知らせなどを随時、更新しています。
最新情報をお届けしますので、メールアドレス登録をお願いします。

●公式フェイスブック

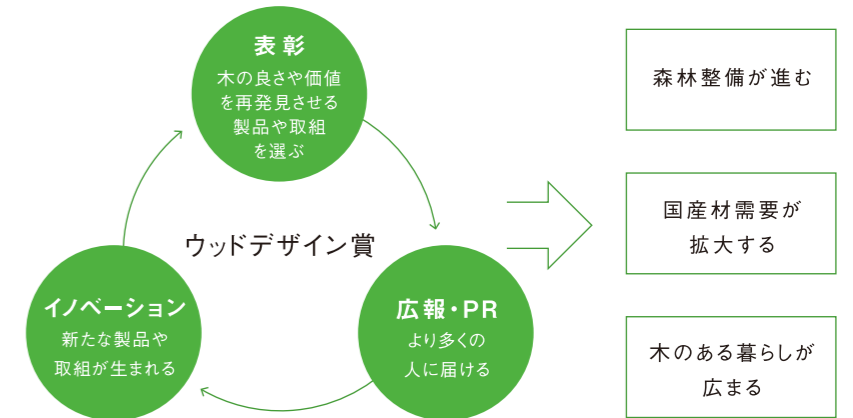
ウッドデザイン賞
@wooddesignaward

受賞者作品や審査員メッセージ、各種イベントなどのニュースをタイムリーにお届けします。



ウッドデザイン賞とは

ウッドデザイン賞は、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、暮らしを豊かにする、人を健やかにする、社会を豊かにするという3つの消費者視点から、優れた製品・取組等を表彰するものです。



ウッドデザイン賞2016実施概要

- 主催:ウッドデザイン賞運営事務局((特)活木活木森ネットワーク、(公社)国土緑化推進機構、(株)ユニバーサルデザイン総合研究所)
- 林野庁補助事業
- 募集期間:2016年6月20日(月)～7月27日(水)

●応募対象分野

① 建築・空間・建材・部材分野	店舗、施設、オフィス、住宅、建材、部材等
② 木製品分野	家具、インテリア、食器、日用品、雑貨、文具、おもちゃ等
③ コミュニケーション分野	ワークショップ、プロモーション、人材育成、ビジネスモデル等
④ 技術・研究分野	技術、研究・調査、試作品等

●表彰部門

ライフスタイル デザイン部門

木を使って
暮らしの質を
高めているもの

木を使うことで機能性や利便性を高めている、新しい領域で木の活用が提案されている、消費者に木のある豊かな暮らしを提案している、建築、空間、木製品、取組、技術・研究など。

ハートフル デザイン部門

木を使って
人の心を豊かにし、
身体を健やかにしているもの

木を使うことで快適性を高めたり、五感や感性に働きかける、リラックス効果や健康増進効果がある、作り手や担い手のストーリー性を伝えている、建築、空間、木製品、取組、技術・研究など。

ソーシャル デザイン部門

木を使って
地域や社会を
活性化しているもの

木を使うことで地域や森林の活性化に貢献している、持続可能な森林利用の仕組みを生み出している、木材利用の意味を啓発したり、人材育成をしている、建築、空間、木製品、取組、技術・研究など。

●応募～発表・PRまでの主な流れ

- 応募受付期間(6月20日～7月27日) ▶ 第一次審査(書類審査) ▶ 第二次審査(現物等審査)
▶ ウッドデザイン賞発表(10月24日) ▶ 最終審査 ▶ 最優秀賞等発表・表彰(12月8日)
▶ ブックレット・展示会等でのPR

●ウッドデザイン賞2016結果

総応募数 451点 入賞受賞数251点 (入賞のうち)最優秀賞1点 優秀賞9点 奨励賞15点